



安全・安定輸送確立・組織の強化拡大  
労働条件の改善をめざす

# 大運動ニュース

なんでも相談E-mail info@kokurou.com **秘密厳守**

2022年4月21日

国鉄労働組合広島地方本部

発行責任者 佐々木 隆一

編集責任者 徳永 聖

No1891

## 値上げラッシュⅡ JR・鉄道 運賃料金の値上げ実施



鉄道各社が新型コロナウイルス感染症による利用客の減少を踏まえた経営状況と「持続的な交通ネットワークを維持するため」として、運賃・料金の値上げを実施、または実施を予定しています。

今年4月から九州会社では、門司港駅または行橋駅、博多駅間の在来線特急列車（特急「かいおう」を除く）車内で、乗車区間内の自由席特急券を購入する場合、自由席特急料金に200円を加算した金額で発売することになっていきます。九州会社独自の制度ですが、「すべての特急停車駅に自動券売機を設置しており、切符は事前に購入し

### JR九州「特急料金」 車内購入だと高い？

て乗車頂くことから必要な対応」としています。  
JR北海道・東日本・西日本に「最繁忙期」新設  
また、「指定席特急料金」に「最繁忙期」料金（利用が特に多い年末年始・GW・お盆期間に通常期の400円増し）が追加され、これまでの3段階から4段階に料金制度が作られました。西日本会社では、北陸新幹線がこの対象となっています。

### 来年4月

### 各社運賃値上げ

鉄道各社が、国土交通省に運賃値上げに関して具申している理由は、「利用者ニーズに対応した投資に対して適切な利用者負担によって回収したい」「運賃改定の審査手続きを簡素化・

迅速化」「総収入を増加させない範囲内で運賃設定を自由化したい（オフピーク定期券や運賃エリア見直し）」「路線や需要に応じた柔軟な運賃・料金の設定」そして、「コロナ禍の影響や物価上昇時に対応できる機動的で柔軟な運賃改定」です。

「規制緩和」を推進する政府の動向は、企業利潤を優先し消費者の家計は自己責任とされることから、政府が設置した「鉄道運賃・料金制度のあり方に関する小委員会」を経て、事業者の値上げ申請・認可が更に容易に進むことが想定されます。

国鉄時代、頻繁に行われた運賃値上げに反対し、春闘はストライキで闘った時代。来年4月から、JR西日本と東日本、近鉄は、収支の悪化とバリアフリー設備の整備計画などを名目の一部区間で運賃値上げを予定している。滋賀県では、「交通税」の議論が開始されました。

是非、そもその「国鉄分割民営化が正しかったのか」という議論も、過去の問題とせず開始して欲しいものです。